

事業実績評価(平成 30 年度分)

資料 2

<掲載事業について>

No.	事業名	区分
1	健(検)診体制の充実と医療費適正化の推進	総合計画 3-7-(2)
2	安全・安心な学校づくりの推進	総合計画 4-2-(1)
3	教職員の指導力向上の取組の充実	総合計画 4-2-(5)
4	地域資源のブランド創出・魅力向上	総合計画 5-3-(2)
5	総合計画の進行管理	総合計画 共-1-(1)
6	適正な受益者負担と公有財産の管理	総合計画 共-2-(2)
7	魅力ある情報発信	総合計画 共-3-(1)
8	市民の参加・参画機会の充実	総合計画 共-3-(2)
9	まちづくりの担い手育成	総合計画 共-3-(3)
10	情報セキュリティ体制の強化	総合計画 共-4-(2)
11	一圏域応援ステーション－ 穂積駅圏域拠点化構想推進事業	総合戦略
12	公共交通広域化による穂積駅圏域拠点化構想推進事業	総合戦略

<自己評価の選択肢について>

高い	目標達成に非常に効果的であった
↑	目標達成に相当程度効果があった
中	目標達成に効果があった
↓	目標達成に効果がなかった
低い	目標指標無し
-	その他

瑞 穂 市

基本目標3 心が通う助け合いのまち

(2) 健(検)診体制の充実と医療費適正化の推進

⑦医療・健康

諮詢事業(H30年度実施分)

所管 健康推進課

重点施策該当	<input checked="" type="radio"/>	まち・ひと・しごと創生総合戦略該当	基本目標1-(4)健康づくりの推進					
施策の内容								
<ul style="list-style-type: none"> 若い年齢からの健康診査を実施し、生活習慣病を予防する生活改善を支援します。 がんを早期に発見し、早期に治療を開始できる体制を整備します。 								
主な事業								
年度別実施計画	30年度（実績）	事業費(千円)	31(R1)年度（計画）	事業費(千円)	32(R2)年度（計画）	事業費(千円)		
	●goodライフ健診（若年層健康診査）の継続 goodライフ健康セミナーと病態別セミナーの開催（生活習慣病予防の支援事業）・指導用機器（大型ディスプレイ）の購入 ●がん集団検診ウェブ予約の開始	5,735 774 0	●goodライフ健診（若年層健康診査）の継続 goodライフ健康セミナーと病態別セミナーの開催（生活習慣病予防の支援事業） ●がん集団検診ウェブ予約の開始	5,743 84 1,904	●goodライフ健診（若年層健康診査）の継続 goodライフ健康セミナーと病態別セミナーの開催（生活習慣病予防の支援事業） ●がん集団検診ウェブ予約の継続	5,575 84 1,048		
	目標指標	単位	H27(基準)	H28(実績)	H29(実績)	H30(実績)	R2(目標)	R7(目標)
若年層健康診査受診者数【創】		人	474	1,138	792	700	800	1,000
特定健診受診率【創】		%	46.2	46.0	46.0	45.9	60.0	60.0
自己評価	目標達成に相当程度効果があった	健康診査を受ける機会がない若い世代のためのgoodライフ健診の受診者は20歳代201人、30歳代499人、計700人であった。受診者の内、2年連続受診率は51.0%であったことから、毎年受診で医学的データを蓄積し自身で健康管理を行っている事が期待できた。事後指導については総合判定「要指導」の内、「肥満、血圧、血糖値」または「脂質検査」にて要指導判定となった159人の内49人に事後指導（生活改善支援）を行った。また、要医療判定者への受診勧奨通知を兼ねた追跡調査により22.6%の受診を確認した。よって、健康について自己管理できる若者の育成にかかる健康意識啓発と、早期受診及び生活改善に役立つ支援の実践ができた。						
外部評価								

基本目標4 夢あふれ希望に満ちたまち

②学校教育

諮詢事業(H30年度実施分)

(1) 安全・安心な学校づくりの推進

所管 学校教育課

重点施策該当	<input checked="" type="checkbox"/>	まち・ひと・しごと創生総合戦略該当	-																
施策の内容																			
<ul style="list-style-type: none"> すべての児童生徒が、安心して楽しい学校生活が送れるよう、生命を守る防災教育を推進します。 いじめの根絶等人権教育を推進します。 自立と共生を目指す特別支援教育、不登校の未然防止、教育相談の充実等による学校支援体制を一層充実します。 																			
主な事業																			
年度別実施計画	30年度(実績)	事業費(千円)	31(R1)年度(計画)	事業費(千円)	32(R2)年度(計画)	事業費(千円)													
●避難訓練の実施	0	●命を守る訓練の実施	0	●命を守る訓練の実施	0	●命を守る訓練の実施	0	●命を守る訓練の実施	0	●命を守る訓練の実施	0								
●学級集団アンケートの実施	3,506	●学級集団アンケートの実施	3,619	●学級集団アンケートの実施	3,619	●学級集団アンケートの実施	3,619	●学級集団アンケートの実施	3,619	●学級集団アンケートの実施	3,619								
●特別支援コーディネーターや教育相談担当者研修	0	●特別支援コーディネーターや教育相談担当者研修	0	●特別支援コーディネーターや教育相談担当者研修	0	●特別支援コーディネーターや教育相談担当者研修	0	●特別支援コーディネーターや教育相談担当者研修	0	●特別支援コーディネーターや教育相談担当者研修	0								
●適応指導教室の運営	244	●適応指導教室の運営	243	●適応指導教室の運営	243	●適応指導教室の運営	243	●適応指導教室の運営	243	●適応指導教室の運営	243								
目標指標				単位	H27(基準)	H28(実績)	H29(実績)	H30(実績)	R2(目標)	R7(目標)									
-				-	-	-	-	-	-	-	-								
自己評価	目標達成に効果があった	<ul style="list-style-type: none"> 各学校において、不審者対応、自然災害など目的に応じた命を守る訓練を3回以上実施した。そのことにより、避難方法や避難時の留意点を具体的に学ぶことができた。 Hyper-QU検査を年2回実施した。結果を児童生徒理解や個に応じた支援、人間関係づくりに生かすことができた。 年間に特別支援教育担当者研修を3回、通級指導教室担当者会を4回実施した。特別に支援を要する児童生徒への適切な支援の在り方について識見を深め、実践にいかすことができた。 教育相談担当者研修を年3回実施した。不登校の児童生徒・保護者への支援の在り方について学び、全校体制での取組を推進できるようにした。適応指導教室については、個に応じた支援をすることにより、5人の通室生が登校に至った。 																	
外部評価																			

基本目標4 夢あふれ希望に満ちたまち

②学校教育

諮詢事業(H30年度実施分)

(5) 教職員の指導力向上の取組の充実

所管 学校教育課

重点施策該当	<input type="radio"/>	まち・ひと・しごと創生総合戦略該当	基本目標1-(3) 教育力の向上				
・若手教員をはじめとする研修事業や相談事業等により、教職員の資質向上を図り、教育指導体制を一層充実します。							
●教員研修事業【重】 ●教員に対する相談事業							
年度別実施計画	30年度(実績)	事業費(千円)	31(R1)年度(計画)				
	●教職員研修の実施	520	●教職員研修の実施 ●教員に対する相談事業				
目標指標	単位	H27(基準)	H28(実績)	H29(実績)	H30(実績)	R2(目標)	R7(目標)
【全国学力テスト(質問紙調査)】授業内容がよく分かると思える児童生徒の割合【創】小6	%	86	83.6	85.2	87.3	90	95
【全国学力テスト(質問紙調査)】授業内容がよく分かると思える児童生徒の割合【創】中3	%	66	66.7	74.5	77.4	70	75
自己評価	目標達成に効果があった	<ul style="list-style-type: none"> ・若手研修を経験年数により細分化して実施した。また、「2,3年目研修」「4,5年目研修」については、悉皆研修から希望研修に変更したことで、受講者数は減少したが、取組姿勢が主体的になり、研修参加者の指導力の向上を図ることができた。 ・役職、分掌に応じた職務研修は、日々の実践につながる研修を内容を工夫して実施し、指導力向上を図ることができた。 					
外部評価							

基本目標5 活気あふれる元気なまち

③観光・交流

諮詢事業(H30年度実施分)

(2) 地域資源のブランド創出・魅力向上

所管 総合政策課、商工農政観光課

重点施策該当	<input checked="" type="radio"/>	まち・ひと・しごと創生総合戦略該当	基本目標4-(1)観光力の向上、4-(2)地域ブランドの創造・魅力向上、4-(3)移住促進					
施策の内容	<ul style="list-style-type: none"> 特産品である「富有柿」や、市内を横断する「中山道」、「美江寺宿」等を広くPRする等、まちの魅力や認知度を高め、移住や定住につながる地域資源のブランド化を図ります。 歴史探訪ネットワークの形成や歴史文化資源の保全・活用を図ります。 							
主な事業	<ul style="list-style-type: none"> ●(仮)地域ブランド戦略推進事業【創】【重】 ●(仮)瑞穂ブランドに関する情報発信事業【創】 							
年度別実施計画	30年度(実績)	事業費(千円)	31(R1)年度(計画)	事業費(千円)	32(R2)年度(計画)	事業費(千円)		
	●地域ブランド戦略事業 ●市PR用品作成事業	1,162 832	●地域ブランド戦略事業 ●市PR用品作成事業	2,000 443【商工農政観光課分】	●地域ブランド戦略事業 ●市PR用品作成事業		【調】 【調】	
	●中山道整備事業 ●市の魅力発信情報サイトの充実 ●美江寺宿場まつり補助	7,233 0 2,000	●中山道整備事業 ●市の魅力発信情報サイトの充実 ●美江寺宿場まつり補助	37,810 0 2,000	●中山道整備事業 ●市の魅力発信情報サイトの充実		【調】 【調】	
目標指標			単位	H27(基準)	H28(実績)	H29(実績)	H30(実績)	
地域ブランド創出件数【創】			件	2	3	3	4	
瑞穂市の魅力度(アンケート調査で「魅力を感じた」と回答した人の割合)【創】			%	27.4	64.0	55.1	60.7	
自己評価		目標達成に非常に効果的であった	<p>【総合政策課】メディアランナーなどの大型ビジョンモニターを用い、イベントの告知やPR動画の周知を効果的に行った。また、イベント時のダンス披露やマンボに親しむ展示を行い、まちの新たなブランドの定着をねらった。市内外のかたへプロモーションバッグを配布したり、大型看板を穂積駅に設置したりし、「平均年齢の若さ」「人口増加率」とともに岐阜県No.1のまちをアピールした。</p> <p>【商工農政観光課】美江寺宿の魅力向上のため、県の補助金を活用し、美江寺宿に看板を設置した。小糸紅園の観光魅力度を上げるための改修工事を行うための設計を実施した。また、休憩所に観光をPRするデジタルサイネージを設置した。観光力の向上施策として、美江寺宿場祭りに対し補助金を支出し、市内外から多くの来場があった。</p>					
外部評価								

【共通目標】持続可能な都市経営のまち

①行政運営

諮詢事業(H30年度実施分)

(1) 総合計画の進行管理

所管 総合政策課

重点施策該当	<input checked="" type="checkbox"/>	まち・ひと・しごと創生総合戦略該当	-				
<ul style="list-style-type: none"> 行政評価及び予算編成と連動した目標管理を実施します。また、プロジェクトの実行性を高めるための進行管理体制を構築します。 市民の意識調査など定期的に実施します。 							
●瑞穂市第2次総合計画推進事業【重】							
年度別実施計画	30年度（実績）	事業費(千円)	31(R1)年度（計画）	事業費(千円)	32(R2)年度（計画）	事業費(千円)	
	<ul style="list-style-type: none"> ●総合計画等評価審議会 ●アンケート調査の実施 ●計画の評価、検証、見直し作業の実施 ●必要に応じた各種計画改定 	1,092	<ul style="list-style-type: none"> ●総合計画等評価審議会 ●アンケート調査の実施 ●計画の評価、検証、見直し作業の実施 ●必要に応じた各種計画改定 	9,395	<ul style="list-style-type: none"> ●総合計画等評価審議会 ●アンケート調査の実施 ●計画の評価、検証、見直し作業の実施 ●必要に応じた各種計画改定 	1,395	
目標指標	単位	H27(基準)	H28(実績)	H29(実績)	H30(実績)	R2(目標)	R7(目標)
総合計画進捗度	%	-	38.9	44.2	50.2	60	90
自己評価	目標達成に非常に効果的であった	全107項目中、KPI評価指標があるものについての進捗は、R2年の目標60を達成する推移となっている。 平成29年度分の、「瑞穂市第2次総合計画」にもとづく10事業及び、「瑞穂市まち・ひと・しごと創生総合戦略」にもとづく2事業について、PDCAサイクルに則って、総合計画等評価審議会へ評価を諮詢し答申を受けた。12事業中11事業が、出席委員の80%以上により「有効であった」とされた。					
外部評価							